

HSBC ブラジル・インフラ 株式オープン

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、主にブラジル連邦共和国（「ブラジル」）のインフラに関連する株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要運用対象	HSBC ブラジル・インフラ株式オープン	HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド	主にブラジルのインフラに関連する株式等に投資します。
組入制限	HSBC ブラジル・インフラ株式オープン	株式への実質投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド	株式への投資には制限を設けません。また、外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	<p>年1回の決算時（毎年4月10日、休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき、分配を行います。</p> <p>①分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②分配金額は、委託者が基準価額水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。</p> <p>③留保益の運用については特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

運用報告書（全体版）

第7期（決算日 2017年4月10日）

◎受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「HSBC ブラジル・インフラ株式オープン」は、2017年4月10日に第7期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

HSBC 投信株式会社

東京都中央区日本橋3-11-1 HSBCビルディング
 ≪お問い合わせ先（クライアントサービス本部）≫
 電話番号：03-3548-5690
 （営業日の午前9時～午後5時）
 ホームページ：www.assetmanagement.hsbc.com/jp

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税金 分配	み 金 騰 落 率	株	株	純 資 産 額
				組 入 比 率	先 物 比 率	
	円	円	%	%	%	百万円
第3期 (2013年4月10日)	10,104	0	15.3	98.0	—	1,297
第4期 (2014年4月10日)	8,878	0	△12.1	98.9	—	928
第5期 (2015年4月10日)	7,293	0	△17.9	102.5	—	686
第6期 (2016年4月11日)	4,931	0	△32.4	98.2	—	433
第7期 (2017年4月10日)	6,811	0	38.1	98.1	—	442

(注1) 基準価額の期中騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注3) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
(期首)	円	%	%	%
2016年 4月11日	4,931	—	98.2	—
4月末	5,484	11.2	98.8	—
5月末	5,054	2.5	98.0	—
6月末	5,324	8.0	98.7	—
7月末	5,773	17.1	98.8	—
8月末	5,910	19.9	98.7	—
9月末	5,732	16.2	98.6	—
10月末	6,388	29.5	98.4	—
11月末	6,018	22.0	98.4	—
12月末	6,441	30.6	97.8	—
2017年 1月末	6,765	37.2	98.6	—
2月末	7,010	42.2	98.4	—
3月末	6,859	39.1	99.2	—
(期末)				
2017年 4月10日	6,811	38.1	98.1	—

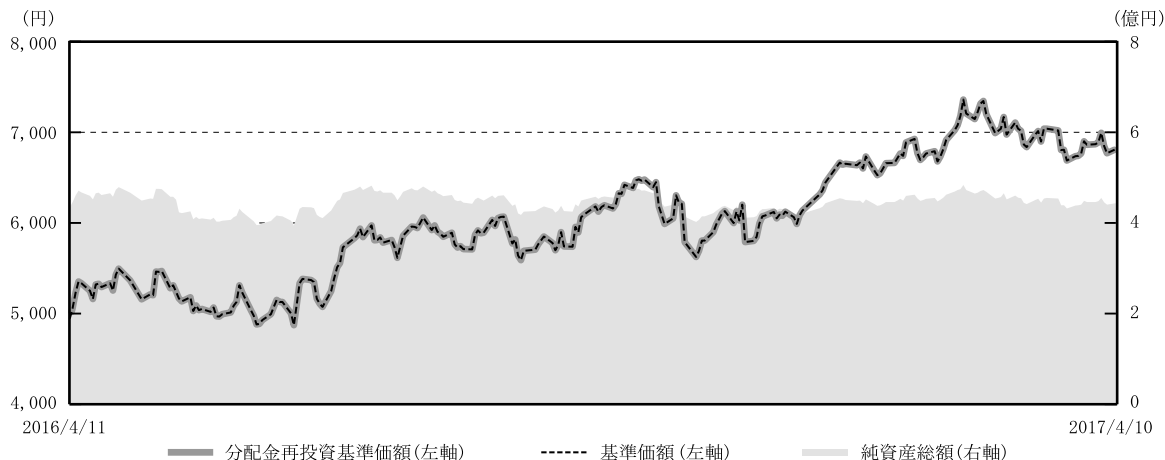
(注1) 期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期の運用状況と今後の運用方針

1. 基準価額等の推移について（第7期：2016年4月12日～2017年4月10日）



【基準価額・騰落率】

第7期首：4,931円

第7期末：6,811円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率：+38.1%（分配金再投資ベース）

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

*分配金を再投資するか否かについてはそれぞれの受益者が利用されるコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、それぞれの受益者の損益状況を示すものではありません。

・分配金再投資基準価額は、期首（2016年4月11日）の値を基準価額と同一になるように指数化しております。

2. 基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

組入上位に維持した銀行のイタウ・ユニバンコ・ホールディング、各種金融（持株会社）のイタウザ・インベストイメントス・イタウ、エネルギーのペトロプラス、資本財業界で電動モーター・メーカーのWEG、電気通信サービスのテレフォニカ・ブラジル、公益事業のCPFLエネルギーなどの株価が上昇したことが、基準価額にプラスに働きました。

また、ブラジルリアルが対円で大幅上昇し、基準価額にプラスに寄与しました。

3. 投資環境について

【株式市況】

ブラジル株式市場は、当期を通じて上昇基調をたどりました。ジルマ大統領の弾劾を巡る動きと2016年8月のテメル政権の発足、同政権下での構造改革の前進、インフレ率の低下と10月以降の連続的な利下げの実施などが上昇要因となりました。当期は原油価格の上昇も好材料となりました。

【為替相場】

ブラジルレアルは対円で当期初から2016年9月までは一進一退の動きを続けましたが、その後は上昇基調となりました。ブラジルの政治的混乱の収束に加えて、インフレ率の低下や豊富な外貨準備などがレアルの上昇を支えました。また11月の米国大統領選挙後の急速なドル高・円安の動きも、レアルの対円相場を押し上げる要因となりました。

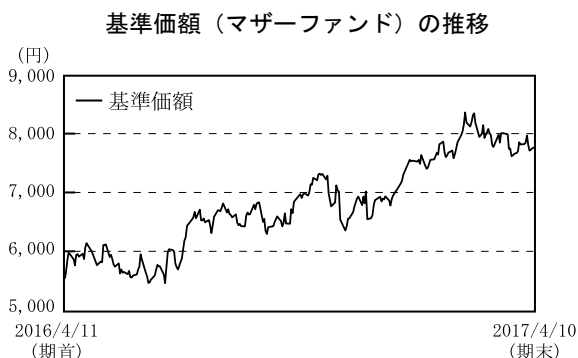
4. ポートフォリオについて

<HSBC ブラジル・インフラ株式オープン>

「HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルのインフラに関連する株式に投資しました。

<HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド>

引き続き高成長が見込まれるブラジルのインフラ関連銘柄に投資しました。銘柄別では、期を通じて、エネルギーのウルトラパール・パルティシパソンエスおよびペトロプラス、運輸業界でインフラ事業の運営・管理受託統括会社のCCR、銀行のイタウ・ウニバンコ・ホールディング、各種金融（持株会社）のイタウザ・インベストイメントス・イタウの組入比率を上位に維持しました。



5. ベンチマークとの差異について

当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

6. 分配金について

当期につきましては、基準価額の水準・市況動向などを勘案し、分配なしとさせていただきます。

なお、留保益の運用につきましては特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

7. 今後の運用方針

ブラジル経済は低迷を続けてきたものの、2017年はリセッションを脱し、プラス成長に転じると当社では見えています。一方、インフレ率はこれまでの金融引き締め効果や緊縮財政などから引き続き低下傾向が予想されます。こうした環境下で、中央銀行が一段の利下げを行う余地があると見られます。

テメル政権は、成長戦略の一環としてインフラ投資計画を推進しており、2017年3月には450億レアル（約1.6兆円）の投資を見込む官民共同投資プログラムを発表しました。対象分野は鉄道（250億レアル）、エネルギー（127億レアル）、道路（60億レアル）、港湾（13億レアル）となっています。

通貨レアルは底堅い動きを見込んでいます。貿易・経常収支の改善や潤沢な外貨準備高などが引き続き相場を下支えすると見えています。

ただし、米国のトランプ政権の政策を巡る不透明感は、他の新興国市場と同様に、ブラジル株式市場および通貨レアルにとり不安定要因となることが見込まれることから、トランプ政権の具体的政策を注視していきます。

<HSBC ブラジル・インフラ株式オープン>

「HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド」への投資を通じて、主にブラジルのインフラに関連する株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。

<HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド>

ブラジルのインフラに関連する企業の調査・分析をもとに、中長期的観点から最も上昇が見込める銘柄を選別し、投資を行っています。銘柄選別では、配当利回りの高さ、安定した利益成長も重要な判断基準となります。

金融取引税について

当ファンドにはブラジル政府による金融取引税（IOF）の課税対象となる取引が含まれています。ここでいう金融取引税は日本を含む海外の投資家がブラジル国内のブラジルレアル建株式を購入するために、外貨（日本円、米ドル等）からブラジルレアルに交換する際の「為替取引」に対して課される税金のことで、

ただし、株式を購入するための為替取引に対しては当期末現在の課税は0%です。一方、株式の売買、ブラジルレアルから外貨（日本円、米ドル等）への為替取引は一部例外を除き課税されません。

当ファンドを保有される期間中、金融取引税が課税される場合は、受益者の皆さま個人に直接的に課税されるのではなく、投資信託の信託財産に課税されるため、間接的にご負担いただきます。信託財産が増加する場合（投資信託の購入金額の総額が換金金額の総額を上回った場合）、信託財産の増加分をもって、原則、新たにブラジルレアル建ての株式を購入いたします。その際、為替取引に課税されます。信託財産が減少する場合（投資信託の換金金額の総額が購入金額の総額を上回った場合）は新たに株式を購入しないので、一部例外を除き課税されません。そのため、通常受益者の皆さまの実質的な金融取引税の負担額は、金融取引税（IOF）の課税率とは異なります。

◎1万口当たりの費用明細

項目	第7期		項目の概要
	2016/4/12～2017/4/10		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 124	% 2.046	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	（74）	（1.217）	ファンドの運用等の対価（運用委託先への報酬が含まれます。）
（販売会社）	（46）	（0.765）	分配金・換金代金の支払い、運用報告書等の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（4）	（0.065）	運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.062	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株 式）	（4）	（0.062）	
(c) その他費用	37	0.605	(c) その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	（25）	（0.405）	海外保管銀行等に支払う保管・送金・受渡費用
（監査費用）	（3）	（0.057）	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	（9）	（0.143）	振替制度に係る費用、印刷業者に支払う法定書類に係る費用等
合計	165	2.713	
期中の平均基準価額は、6,063円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加設定・一部解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、「(b) 売買委託手数料」および「(c) その他費用」は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 「投信会社」は、以下、「委託者」、「委託会社」という場合があります。

◎親投資信託受益証券の設定、解約状況（2016年4月12日から2017年4月10日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド	千口 55,545	千円 38,498	千口 274,958	千円 183,665

(注) 単位未満は切捨て。

◎親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2016年4月12日から2017年4月10日まで）

項 目	当 期
	HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	159,515千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	439,021千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.36

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2016年4月12日から2017年4月10日まで）

親投資信託における当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当 期			期 末		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 137	百万円 2	% 1.5	百万円 284	百万円 51	% 18.0

平均保有割合100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該子ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注) 単位未満は切捨て。

* 利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

親投資信託残高

2017年4月10日現在

種 類	期 首 (前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド	千口 795,279	千口 575,865	千円 447,044

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

◎投資信託財産の構成

2017年4月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド	千円 447,044	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	447,044	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産 (440,983千円) の投資信託財産総額 (447,039千円) に対する比率は98.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売相場場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=111.43円、1ブラジルレアル=35.42円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2017年4月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	447,044,686円
HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド(評価額)	447,044,686
(B) 負 債	4,963,332
未 払 信 託 報 酬	4,522,587
そ の 他 未 払 費 用	440,745
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	442,081,354
元 本	649,086,595
次 期 繰 越 損 益 金	△207,005,241
(D) 受 益 権 総 口 数	649,086,595口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,811円

◎損益の状況

自2016年4月12日
至2017年4月10日

項 目	当 期
(A) 有 価 証 券 売 買 損 益	124,704,861円
売 買 益	151,702,939
売 買 損	△26,998,078
(B) 信 託 報 酬 等	△9,957,993
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	114,746,868
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	△199,071,646
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△122,680,463
(配 当 等 相 当 額)	(65,320,852)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△188,001,315)
(F) 計 (C+D+E)	△207,005,241
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(F+G)	△207,005,241
追 加 信 託 差 損 益 金	△122,680,463
(配 当 等 相 当 額)	(65,433,381)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△188,113,844)
分 配 準 備 積 立 金	65,691,688
繰 越 損 益 金	△150,016,466

<注記事項(当運用報告書作成時点では監査未了です。)>

(注1) 当ファンドの期首元本額は880,007,029円、期中追加設定元本額は62,847,222円、期中一部解約元本額は293,767,656円です。

(注2) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注3) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注4) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注5) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注6) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(11,135,812円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(65,433,381円)および分配準備積立金(54,555,876円)より分配対象収益は131,125,069円(10,000口当たり2,020円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注7) 親投資信託の投資信託財産の運用指図に係る権限を委託するために要する費用として、委託者報酬の中から支弁した額は、1,857,169円です。

◎分配金のお知らせ

	第 7 期
1万口当たり分配金（税込み）	0円

- ◇分配金をお支払いする場合：原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始いたします。
- ◇分配金を再投資する場合：決算日現在の基準価額に基づいて、税金を差し引いた後、皆さまの口座に繰り入れて再投資いたします。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
 - 普通分配金 … 分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額普通分配金となります。
 - 元本払戻金 … 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの部分は普通分配金となります。元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◎分配原資の内訳

（単位：1万口当たり・税引前）

	第 7 期
当期分配金	0円
（対基準価額比率）	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,020円

- ◇「（対基準価額比率）」は、当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率です。この値はファンドの収益率を表すものではない点にご留意ください。
- ◇「当期の収益」、「当期の収益以外」は小数以下切捨てで算出しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに住民税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※税金の取扱いの詳細については、税務の専門家等にご確認されることをお勧めします。

◆親投資信託「HSBC ブラジル・インフラ株式マザーファンド」の運用状況
第7期（2016年4月12日から2017年4月10日）

◎当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主にブラジルのインフラに関連する株式等に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を目指します。
主要運用対象	主にブラジルのインフラに関連する株式等に投資します。
組入制限	株式への投資には制限を設けません。また、外貨建資産への投資には制限を設けません。

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期騰落率	株式組入比率	株式先物比率	純資産額
		中率			
第3期（2013年4月10日）	円 10,609	% 17.4	% 97.0	% —	百万円 1,310
第4期（2014年4月10日）	9,505	△10.4	97.9	—	938
第5期（2015年4月10日）	7,978	△16.1	101.4	—	694
第6期（2016年4月11日）	5,516	△30.9	97.2	—	438
第7期（2017年4月10日）	7,763	40.7	97.0	—	447

(注1) 当ファンドは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注2) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首) 2016年 4月11日	円		%	%	%
	5,516	—	—	97.2	—
4月末	6,141		11.3	98.7	—
5月末	5,669		2.8	97.7	—
6月末	5,982		8.4	98.2	—
7月末	6,495		17.7	98.2	—
8月末	6,660		20.7	97.9	—
9月末	6,472		17.3	97.5	—
10月末	7,220		30.9	98.3	—
11月末	6,815		23.5	98.0	—
12月末	7,304		32.4	97.3	—
2017年 1月末	7,682		39.3	97.9	—
2月末	7,968		44.5	97.6	—
3月末	7,813		41.6	98.2	—
(期 末) 2017年 4月10日	7,763		40.7	97.0	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

◎当期の運用状況と今後の運用方針

前述の2～4ページをご覧ください。

◎1万口当たりの費用明細 (2016年4月12日から2017年4月10日まで)

項 目	金 額	比 率
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	4円 (4)	0.061% (0.061)
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	28 (28) (0)	0.405 (0.403) (0.002)
合 計	32	0.466

- ・期中のマザーファンドの平均基準価額は6,851円です。
- ・各金額は、項目ごとに円未満を四捨五入しております。なお、費用項目の概要については、5ページをご参照ください。
- ・「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

◎当期中の売買及び取引の状況（2016年4月12日から2017年4月10日まで）

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	米 国	百株 7 (20)	千米ドル 8 (14)	百株 182 (-)	千米ドル 148 (14)
	ブ ラ ジ ル	258 (6,910)	千ブラジルリアル 329 (1,574)	2,006 (6,623)	千ブラジルリアル 3,975 (1,574)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

◎株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2016年4月12日から2017年4月10日まで）

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	159,515千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	439,021千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.36

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

◎利害関係人との取引状況（2016年4月12日から2017年4月10日まで）

当期中の利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為 替 直 物 取 引	百万円 137	百万円 2	% 1.5	百万円 284	百万円 51	% 18.0

(注) 単位未満は切捨て。

* 利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは、ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド（東京）です。

◎組入資産の明細

外国株式

2017年4月10日現在

銘	柄	期首(前期末)		当 期		業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(米国)		百株	百株	千米ドル	千円	
PETROBRAS ON - ADR		117	72	71	7,935	エネルギー
PETROBRAS PN - ADR		19	—	—	—	エネルギー
VALE SA-SP ADR		214	175	161	18,036	素材
VALE SA PRAF ADR		17	—	—	—	素材
BANCO BRADESCO-ADR		206	171	173	19,326	銀行
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	574	420	406	45,298	
		5	3	—	<10.1%>	
(ブラジル)				千ブラジルレアル		
VALE SA-PREF A		0.42	—	—	—	素材
ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR		853	631	601	21,291	各種金融
PETROBRAS ON		0.7	—	—	—	エネルギー
PETROBRAS PN		480	403	593	21,027	エネルギー
CCR SA		422	331	591	20,967	運輸
TUPY SA		123	109	156	5,540	自動車・自動車部品
WEG SA		632	463	789	27,961	資本財
SUZANO PAPEL E CELULOSAE S.A.		232	248	331	11,749	素材
CPFL ENERGIA SA		348	232	599	21,233	公益事業
ITAU UNIBANCO HOLDING SA		419	273	1,040	36,855	銀行
FIBRIA CELULOSE SA		54	47	136	4,822	素材
TRACTEBEL ENERGIA S.A.		184	—	—	—	公益事業
LOCALIZA RENT A CAR		214	149	646	22,899	運輸
EDP-ENERGIAS DO BRASIL SA		353	309	429	15,213	公益事業
ULTRAPAR PARTICIPACOES SA		172	130	931	32,987	エネルギー
TOTVS SA		41	31	87	3,111	ソフトウェア・サービス
VALID SOLUCOES SA		113	108	251	8,910	商業・専門サービス
EMBRAER SA		141	—	—	—	資本財
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF		159	177	173	6,156	公益事業
CIA SANEAMENTO BASIC DE SP		75	66	222	7,878	公益事業
DURATEX SA		488	402	365	12,945	素材
TELEFONICA BRASIL SA		165	130	591	20,950	電気通信サービス
CETIP SA-MERCADOS ORGANIZAD		56	—	—	—	各種金融
ECORODOVIAS INFRAESTRUTURA E LOGISTICA		356	374	342	12,147	運輸
CIELO SA		226	177	513	18,191	ソフトウェア・サービス
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES SA		123	108	312	11,082	保険
DURATEX SA-RCT		19	—	—	—	素材
ENGIE BRASIL SA		—	154	539	19,091	公益事業
KLABIN SA		371	314	469	16,627	素材
AES TIETE ENERGIA SA-UNIT		189	182	245	8,709	公益事業
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,015	5,552	10,964	388,350	
		29	24	—	<86.9%>	
合 計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,589	5,973	—	433,649	
		34	27	—	<97.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

(注4) —印は組み入れなし。

(注5) 業種等は、世界産業分類基準 (G I C S®) に基づく業種名を採用しております。

(注6) 銘柄コードの変更があった場合は、別銘柄として掲載しています。

◎投資信託財産の構成

2017年4月10日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 433,649	% 97.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	13,390	3.0
投 資 信 託 財 産 総 額	447,039	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建純資産 (440,983千円) の投資信託財産総額 (447,039千円) に対する比率は98.6%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1米ドル=111.43円、1ブラジルレアル=35.42円です。

◎資産、負債、元本及び基準価額の状況

2017年4月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	448,148,447円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	8,150,593
株 式(評価額)	433,649,556
未 収 入 金	5,683,291
未 収 配 当 金	665,007
(B) 負 債	1,114,272
未 払 金	1,114,200
未 払 利 息	15
そ の 他 未 払 費 用	57
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	447,034,175
元 本	575,865,885
次 期 繰 越 損 益 金	△128,831,710
(D) 受 益 権 総 口 数	575,865,885口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,763円

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

《注記事項》

※期首元本額	795,279,206円
期中追加設定元本額	55,545,451円
期中一部解約元本額	274,958,772円

※当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末保有元本額
HSBC ブラジル・インフラ株式オープン 575,865,885円

◎損益の状況

自2016年4月12日
至2017年4月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	14,412,265円
受 取 配 当 金	14,411,324
受 取 利 息	4,616
支 払 利 息	△ 3,675
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	140,965,896
売 買 益	158,125,197
売 買 損	△ 17,159,301
(C) 信 託 報 酬 等	△ 1,833,297
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	153,544,864
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△356,622,717
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 17,046,699
(G) 解 約 差 損 益 金	91,292,842
(H) 計 (D+E+F+G)	△128,831,710
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	△128,831,710

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には保管費用等が含まれます。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

◆お知らせ◆

<約款変更のお知らせ>

・2017年1月7日付

一般社団法人投資信託協会の定める「信用リスク集中回避のための投資制限」へ対応するための変更を行いました。

<その他のお知らせ>

ありません。